

指针对象物質の作業環境測定の方法(案)
 (複層カーボンナノチューブ(MWNT-7※)関係)

作業環境測定の方法		作業環境測定の方法の詳細【参考例】			許容濃度等	
試料採取方法	分析方法	定量下限	捕集法 (器具、流量、 捕集時間)	分析法及び 検出器	ACGIHの TLV-TWA	日本産業 衛生学会の 許容濃度
ろ過捕集方法	炭素分析法	11.1 μ g/m ³ (採気量90 ℓ)	Sioutas Cascade Impactor あるいは 導電性サイクロ ンサンプラー(分粒特性:4 μ m 50%カットでの捕集) 石英フィルター 吸引流量 9L/min,2.75L/min, 10分以 上	炭素分析装置	未設定	未設定
ろ過捕集方法	高速液体クロマトグラ フ分析方法	0.18 μ g/mL (0.0072mg/m ³ :採 気量27.5 ℓ 0.0003mg/m ³ :採 気量660 ℓ)	導電性サイクロンサンプ ラー(分粒特性:4 μ m 50% カットでの捕集) セルロースエステルメンブランフィル ター 吸引流量2.75L/min, 1 0分以上	高速液体クロマトグラフ 蛍光検出器		

※製造事業者により当該製品の名称がNT-7, NT-7Kに変更されたため、これら変更後の名称の製品も含む。

